

【 】 運営の仕組み

1 運営業務の項目

(1) 方針(案)

受入れ業務		払い出し業務	
1	寄附の募集(パンフレット、納付書)	9	愛称募集(チラシ作成、選考決定)
2	基金口座設置	10	登録団体募集(チラシ・ポスター作成)
3	寄附採納手続き	11	登録団体の申請書類様式・記入例の作成
4	当初予算、補正予算、決算業務	12	登録団体手引きの作成
5	基金運用、残高管理	13	登録団体説明会準備・実施(2回)
6	市政だより等広報活動	14	登録団体申請受付、書類確認
7	助成金要綱作成	15	助成事業パンフレット作成
8	寄附者へのお礼	16	募集要領作成
		17	助成事業説明会
		18	審査会委員の選考及び調整
		19	助成申請書類受付、チェック
		20	審査会(準備、実施)
		21	助成決定事務
		22	助成金支払
		23	助成事業の進捗管理(助言・支援)
		24	報告書受付、チェック、精算事務
		25	事業報告会(準備、実施)
		26	団体の人材育成(経営・運営セミナー)
		27	運営・経営等の相談
		28	ホームページ管理(寄附、団体、助成、実績報告)
		29	助成団体と他団体の交流や相互支援の仕組みづくり

(2) 理由

- 1. 寄附の募集 …… パンフレット・チラシの配布、事業者への挨拶周り
- 9. 愛称募集 …… 基金のアピールのため、基金の愛称募集を行う
- 23. 助成事業の進捗管理 …… 事業開始以降、事業の見学も含め進捗管理を行い、事業継続への助言や支援を行う
- 26. 団体の人材育成 …… 助成だけでなく、団体の経営や運営のセミナーも併せて実施する
- 27. 運営・経営相談 …… 助成事業の実施に係るもの、次年度以降の継続に関するものなど
- 28. ホームページ管理 …… 団体のPRにおいても、市民目線での掲載が必要である
- 29. 助成団体と他団体の交流や相互支援の仕組みづくり  
 …… 助成団体同士の交流や、相互支援・協力のネットワークづくり

(3) 課題

平成24年4月の基金創設、寄附開始を目指すには、団体登録や寄附募集の事前準備が必要である。

(4) 考え方

基金の仕組みや市民公益活動団体の活動に対する市民の理解の促進につなげる。

2 運営主体について

(1) 方針(案)

主に、受入れ業務と払い出しのお金の出し入れや精算に関することは行政が担い、それ以外の特に、助成の申請受付、進捗管理  
団体育成やホームページ管理については民間が担う。

## (2) 課題

- ・民間に助成事業の運営を委託している都市がない。

## (3) 考え方(民間に委託する理由)

- ・単なる助成金としての支援だけでなく、助成を通し、団体の事業継続の面も支援する仕組みにする。
- ・団体の人材育成や広報のスキルアップなど支援する。
- ・助成財源のシフト(市民・事業者の支援)ではなく、民間(NPO)のノウハウやネットワークで、市民公益活動を行う団体と支援できる協力者をつなぎ、その事業を市民が監視し、成果を共有できる循環の仕組みをつくる。

## 3 市の負担について

### (1) 方針(案)

- ・初年度出資負担 額未定
- ・毎年度の出資負担 額未定
- ・運営委託費 額未定

### (2) 理由

- ・初年度出資負担は、調整のためのプール金。毎年度の出資負担及び運営委託費は行政の負担分とする。

### (3) 課題

- ・行政としてどこまで負担すべきか。

### (4) 課題の説明

- ・市民、事業者が支える仕組みとするものの一定の行政負担も必要ではないか。

## 熊本市市民公益活動資金支援制度 検討事項について

### 【 】 その他(基金以外の支援策)

#### 1 その他の支援

##### (1) 方針(案)

社会貢献型自動販売機

ワンクリック寄付

不要入れ歯回収

募金箱の設置

\* 上記の中で、社会貢献型自動販売機を取り入れたい。

##### (2) 理由

・ジュースを買うことで市民が手軽に寄附ができ、固定的な寄附金の収納が期待できる。

##### (3) 課題

・社会貢献型自動販売機の設置は、市庁舎内に設置する場合と市民や事業者へ社会貢献型自動販売機の紹介と2パターンある。

・行政が業者を選ぶことで、信頼性を担保することにつながる。

・選定した業者の紹介のため、斡旋ととられる。

##### (4) 課題の説明

・業者登録選定の基準を他都市を参考に検討する。

#### 2 その他